

【大学間協定留学】留学近況報告書

記入日	2024年 11月 10日
留学先大学	ネブラスカ大学オマハ校（日本語名） University of Nebraska Omaha（現地言語名）
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他：
留学期間	2024年8月～2025年5月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

しておいてよかったこと

1. 現地大学に行く他明大生と常に連絡を取り合っていたこと

情報のキャッチアップし合うことで、大学側の伝達ミス等に気付けた。

2. 好きなテーマのポッドキャストを聴く

長い英語を聞くことができました。リスニングテストとは異なり、実際の会話は流れるように進んでいくので、会話の区切りやよく使われる表現について学べました。シャドーイングするとさらにリスニング力が伸びると思います。おススメは、フレーズを学ぶなら Sakura English、on the floor と homegirl は個人的に楽しく聴いていました。いざ、外国人と何を話せばわからないという場合に、会話のネタにもなるのでおすすめです。

準備不足だったこと

英語、特にスピーキング力

現地についてから、自身の話す力、vocabulary の少なさに、留学前にもっと話すことに慣れておけばよかったと思いました。日本国内だと、話す環境が圧倒的に少なく（いくらでも言い訳はできますが）、また英語力の低さや正確な文法を理由に話すのが怖かったりと、話すことを若干避けていました。今では話さないと生活できない環境にいるので、もちろん話します。英会話や国日の場合はオフィスアワー等で話す機会を設ける等して、対策できたのかなと思います。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：J-1 ビザ	申請先：アメリカ合衆国大使館
ビザ取得所要日数：2w (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：申請料 185 \$ + Sevis 費用 220\$
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
パスポートコピー、現地大学からの入学許可証 (DS-2019)、面接予約画面のコピー、証明写真	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
・ DS-160 フォームの作成：オンラインでビザ申請書 (DS-160) を作成し、確認ページを印刷。 ・ 申請料金の支払い：ビザ申請料金を支払い、支払い確認書を入手。 ・ 面接予約：支払い後、在日米国大使館または総領事館での面接を予約。 ・ 必要書類の準備：パスポート、入学書類確認ページ、証明写真、面接予約確認書、その他必要書類を揃える。 ・ 面接：予約日時に大使館または総領事館を訪れ、面接を受ける。 ・ ビザの受け取り：面接後、問題がなければビザが発給され、パスポートと共に返送または直接大使館へ受け取り。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
特に質問されなかった	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
大使館内はパソコン持ち込み禁止なので、近くのロッカーまで預けに行かないといけなかった点。	
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。	
1, 現地で対応 SIM を確認すること。（特に E-SIM の場合） オマハエリアがカバーされている SIM は、多くありません。私はイエローモバイルの E-SIM を利用しています。現地で回線が繋がらないこともしょっちゅうあります。dai 2,	

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	United Airline				
航空券手配方法	NEWT(お手軽に手配したい場合は、ご連絡ください) ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	Eppley Airfield	現地到着時刻	15:00 ごろ		
キャンパスへの移動手段	☒ 大学手配の出迎え	☐ 知人の出迎え	☐ 公共交通機関 (☐ バス ☐ 電車)	☐ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	車で 25 分ほど				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 Uber 20\$ほど					

大学到着日	08 月 20 日 15 時頃
-------	-----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☒ 寮 ☐ アパート ☐ その他 ()	
部屋の種類	☒ 一人部屋 ☐ 二人部屋 ☒ その他 ()	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☒ 他国からの留学生 ☒ その他 (現地米学生)	
住居を探した方法	☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他 ()	
住居の申込み手順	現地大学からの連絡→案内されるサイトでオンライン申し込み →大学側で割り当て OR 自分で探す (ルームメイトのマッチングサイトのようなもので、自分の生活スタイルに合ったルームメイトを探せる) 私は大学からの割り当てで決めましたが、日本人と同部屋にされることが大半です。ですが、私は現地学生とルームシェアしたかったのでその旨を大学に問い合わせ、今はアメリカ人の 3 人と暮らしています。希望ならば、連絡次第で変更可能です。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

7 月 17 日に大学から他ルームメイトの情報に関する連絡が来ました。先行でルームマッチングは可能です。
→どれほどの効力があるのかはわかりません。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	2 日ほど
参加必須ですか？	☒ 必須 ☐ 任意参加
参加費用は？	☒ 無料 ☐ 有料 (金額：)
内容の様子は？	学生の健康、安全、勉強 に関する内容。他国の留学生と仲良くなれた。大学主催で動物園に行くイベントもある。
留学生用特別ガイダンス	☒ あった ☐ なかった
授業開始日	8 月 22 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？ オンラインで滞在許可申請をした。ビザで利用した書類の提出すれば良いだけなので、特に煩雑ではない。
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？ 血液検査。大学内の保健所にて。電話 OR 直接問い合わせで予約。所要時間 10 分ほど。保険で全額カバー。
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ した。FNBO（オマハの地銀）。大学内に FNBO の ATM が有り利便性が高いという理由で作成した。入学許可証とパスポートのみ持参。口座開設のコストなし。直接支店に訪れ、軽い面接をする。特に作成しなければならないというわけではない。
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？ していない。
V. 履修科目と授業について
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？ ☒ 出発前に（7 月 5 日頃） ☒ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）
☒ 到着後に（ 月 日頃） ☒ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？
☒ あった ☒ なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？
多くの講義は、他講義履修の要件があるが、留学事務局に問い合わせれば、permission code がもらえ、講義登録ができる。
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？ 追加や変更は支払い期限まで可能。追加の場合は、講義がクローズ（定員オーバー）の場合を除く。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5 : 00							
6 : 00							
7 : 00							
8 : 00							
9 : 00							
10 : 00	Public Speaking		Public Speaking		Public Speaking	外出	
11 : 00	IntroToEarly ChildhoodEd	Intro to Human Geo	IntroToEarly ChildhoodEd	ntro to Human Geo	Japanese 2 assistant		
12 : 00		ntro to Human Geo		ntro to Human Geo	Japanese1 assistant		
13 : 00		ntro to Human Geo(11:30-12:40)		ntro to Human Geo			
14 : 00	オンライン課題		課題等		課題等		
15 : 00							
16 : 00							
17 : 00							
18 : 00							
19 : 00							
20 : 00							
21 : 00							
22 : 00							
23 : 00							
24 : 00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

留学先にオマハを選んだ理由は、正直なところ特にない。ですが、留学報告書の中でも、多くの先輩方が記録してくださっており、情報が多くあったところに安心し、希望した。第一希望は多くの学生に人気の CA や NY でしたが、今ではオマハでよかったなと思います。主観で羅列していきます。

（寮）パーソナルスペースは、メンタル的にも必須だと思いました。私の聞いた話では、2 人 or more 部屋で寝室のシェアをする大学が大半だと聞き、1 人部屋のある大学はレアだと思っています。バス等利用せず、徒歩数分でキャンパスに行けるのはとてもストレスフリーです。

（移動）

無料のバスがある。バス内は綺麗です。近くの target まではバスで 3 分、徒歩 15 分ほど。アメリカは車社会、さらに田舎のオマハは車がないと生活しにくいので、友達に頼んで乗せてもらうなどしています。正直車がないと、外出は不便。

（日本人との関わり）

日本人は多い。正規学生や他校からの日本人学生も多くいる。正規学生の場合、色々現地に詳しいので彼らに分からないことなど教えてもらっている。車を持っている人も多いので頼りになります。一方で、日本人との関わり過ぎは、語学学習の上で懸念点になります。常に群れる人もいれば、そうでない人と多様。せっかく留学に来たのに日本人とばかりつるんでいる状況は避けたかったので、適切な距離感を意識している。この点は個人の考えによると思います。

（治安）

街中でホームレスや違法薬物に会う機会はほぼありません。日本と比べて治安が悪いと思うことはあまりありませんが、外国なので夜道を出歩く等はしないでください。

いつかの報告書で見た、「アメリカ人だからと言って典型的なアメリカ人はいない」という言葉をよく思い出します。何人であれ、みんな異なる価値観を持っていると思います。先入観やバイアスに捉われすぎず、目の前の人と関わるのが大切だと思います。

最初は、コロナで機会を逃したことや、3、4 年生だから就活があることなどの理由で、留学自体を諦めていたが、実際に来てみてやっぱり来てよかったなと感じている。留学をする理由は人それぞれですが、私の場合、特に明確な理由があったわけではありませんでした。ただ、行ってみたい、日本から出たい、したことがない経験をしてみたいという曖昧な動機でした。それでも、そのような動機で十分だと思います。理由というのは、行った後からでも見つかるものだと思います。留学を通して得られる経験は必ずありますし、その経験から自分にとっての理由が見つかることもある。留学で得られる英語力は、副産物に過ぎません。それよりも、「留学中に何をするか」「何を達成したいか」の方がはるかに重要だと感じます。曖昧な動機でも、実際に経験を積んでいく中で自分なりの理由が形成されていくものなので、最初から明確な理由を持たなければならないというプレッシャーを感じる必要はないと思います。

留学を実現するにあたってサポートしてくれた家族や先生には、本当に感謝しています。彼らの支えがなければ、今の自分の経験もなかったと感じています。